

令和4年度事業計画

令和4年4月1日～令和5年3月31日

(事業の基本方針)

新型コロナウイルス感染症のオミクロン変異株の出現により、新規感染者が急増し、経済活動の制限や外出抑制の措置が、地域経済に大きく影響しています。

また、ロシアがウクライナへ侵攻したことにより、世界経済はインフレが一段と加速し、先行きが見通せない不安が広がっています。

このような情勢の中、岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部が示す「コロナ社会を生き抜く行動指針」に則り、感染症対策と経済活動を両立させ、一日も早い経済の回復を目指して事業を実施します。

伝統的工芸品や手仕事の高価な生活用品に対する需要が減少している中で、市場が求めるものへの適応や創意工夫により、新たな生活スタイルの提案、新たな市場を創造していきます。

さらに、次世代を担う後継者育成に継続的に取り組み、伝統的技術の継承に努めてまいります。

1. 施設管理運営事業

5年計画で進めてまいりました変電設備の修繕工事が、令和3年度に終了しました。本年度は、老朽化したエレベーターの更新工事を行い、施設利用者の安全と利便性を確保します。

また、前年度に実施した施設利用者等アンケートや面談結果を踏まえ、入居団体と連携した事業の取り組みや1階ギャラリーの視認性を高める工夫を行う等、施設利用の促進を図り、自主財源の安定確保に努めます。

2. 地場産業振興事業

(1) 地場産品展示・普及事業

(ア) 飛騨・暮らしの工芸品展示会事業

飛騨地域には、伝統的工芸品（飛騨春慶・一位一刀彫）の他にも陶磁器、木工、紙製品、ガラス、布、染、金工、竹細工など数多くの優れた工芸品が作られているが、一部を除いて全国的知名度・認知度は十分とはいえない。これらの工芸品の認知度を高め、当地を代表する工芸品として育成・発展させるため、積極的かつ継続的なPRが必要であることから、展示会を開催する。

・実施期間 令和4年11月17日(木)～11月22日(火) 6日間

・実施会場 兵庫県神戸市中央区三宮1-10-1

さんちかホール (約250㎡)

・設置コーナー ①工芸品展示コーナー

飛騨春慶、一位一刀彫、陶磁器、布細工、染物、和紙、竹細工、木工家具、ガラス 他

②観光・工芸品パンフレットコーナー

(イ) 飛騨伝統的工芸品展

飛騨地域の伝統工芸品である飛騨春慶、一位一刀彫、陶磁器を広く紹介し、伝統工芸品の魅力のPRと販路拡大を目的に、国の伝統的工芸品月間に合わせて開催する。

- ・実施期間 令和4年11月1日(火)～7日(月) 7日間
- ・実施場所 飛騨高山まちの博物館
- ・主催 飛騨伝統的工芸品産業振興協議会・地場産センター

(ウ) 地場産業普及開拓事業

飛騨地域の事業者により作られた製品の普及と販路開拓を目的に、首都圏において開催される見本市に出展する。

- ・実施期間 令和5年2月15日(水)～17日(金) 3日間
- ・実施場所 東京都江東区有明 東京ビッグサイト
東京インターナショナル・ギフト・ショー

(2) 地域人材確保・養成事業

(ア) 飛騨地域ものづくり技能向上研修

第一線で活躍されている職人を招き、飛騨地域の伝統的なものづくりの技術を若い技術者に伝えることで、ものづくり意欲の向上と研鑽の場とするため、研修会を開催する。

- ・実施期間 令和4年7月～令和5年3月
- ・講習業種 曲げ物、板物、組子、漆塗り 他
- ・実施場所 地場産センター
- ・募集人員 各講座 10名程度

(イ) 販売促進研修

飛騨地域の事業者を対象に、POP講座を開催する。

(3) 地場産業活性化対策事業

(ア) 飛騨の味まつり

飛騨地域において生産される「食」を展示・即売し、飛騨の味の魅力を広く紹介し、需要の開拓・販路の拡大を図ることを目的に春・秋2回開催する。

- ① <春> 令和4年 6月4日(土)・5日(日)予定 2日間
・実施場所 飛騨高山まちの体験交流館 交流広場
- ② <秋> 令和4年10月予定 2日間

(イ) 親子伝統的工芸品体験教室

飛騨地域の小学生の親子を対象に、夏休みの期間を利用して、伝統工芸の制作体験教室を開催し、伝統工芸品への理解と関心を深めるとともに、飛騨地域のものづくりへの関心を醸成することを目的に実施する。

- ・実施期間 令和4年7月下旬
- ・実施場所 地場産センター
- ・実施業種 一位一刀彫

(ウ) 情報収集提供事業

地場産センターの事業内容や地場産業に関する情報を、ホームページ等を通して積極的に情報提供を行う。

(エ) おうちで飛驒の味まつり

飛驒の味まつりをインターネットで開催（ネットショップ）し、全国へ飛驒の味をPRする。

- ・実施期間 令和4年4月15日(金)～5月5日(木祝) 21日間

(4) 地場産業販路開拓事業

(ア) 飛驒のクラフト販路開拓事業

飛驒地域に育っているクラフト制作者（飛驒高山づくり手の会、飛驒の木工房の会）の作品を広く紹介し、需要を促進することによりクラフト制作が集積された産業として進展することを目的に実施する。

- ・実施期間 令和4年10月22日(土)～26日(水) 5日間
- ・飛驒の家具フェスティバルに参加する。

3. その他の振興事業

(1) 「2022 飛驒の家具フェスティバル」

後援団体として事業の推進に協力する。

- ・主 催 (協) 飛驒木工連合会
- ・開催期間 令和4年10月22日(土)～26日(水) 5日間

(2) ジャパンハウスロンドン飛驒の匠展（仮称）

飛驒の匠展推進委員会（仮称）の実施する事業に協力する。

- ・主 催 ジャパンハウスロンドン
- ・開催期間 令和4年9月26日(月)～令和5年1月29日(日)予定

(3) 飛驒のづくり手の会に対する支援

飛驒のづくり手の会の事務局を担当し、事業の推進を支援する。

(4) 飛驒の木工房の会に対する支援

飛驒の木工房の会の事務局を担当し、事業の推進を支援する。

4. 経営検討委員会の開催

前年度に引き続き、老朽化した施設の対応方針や当財団の事業の見直しについて検討し、理事会に報告する。